【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第１区分
【発行日】令和6年3月18日(2024.3.18)

【国際公開番号】WO2023/282002
【出願番号】特願2023-533491(P2023-533491)
【国際特許分類】
Ｂ０１Ｄ 39/20(2006.01)
Ｂ０１Ｄ 69/06(2006.01)
Ｂ０１Ｄ 71/02(2006.01)
Ｂ０１Ｄ 39/10(2006.01)
Ｂ０１Ｄ 69/10(2006.01)
Ｂ０１Ｄ 69/12(2006.01)
Ｂ０１Ｄ 61/14(2006.01)
Ｃ１２Ｍ 1/00(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ０１Ｄ 39/20 Ａ
Ｂ０１Ｄ 39/20 Ｚ
Ｂ０１Ｄ 69/06
Ｂ０１Ｄ 71/02
Ｂ０１Ｄ 39/10
Ｂ０１Ｄ 69/10
Ｂ０１Ｄ 69/12
Ｂ０１Ｄ 61/14 ５００
Ｃ１２Ｍ 1/00 Ａ

【手続補正書】
【提出日】令和5年12月13日(2023.12.13)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
細胞濾過用のフィルタであって、
第１主面と前記第１主面と反対側の第２主面とを有し、前記第１主面と前記第２主面とを連通する複数の貫通孔が形成されたフィルタ基体部と、
前記フィルタ基体部に設けられ、且つ前記フィルタ基体部の厚みより大きい厚みを有する補強部と、
を備え、
前記フィルタ基体部は、前記第１主面側又は前記第２主面側に反った１つ又は複数の湾曲部を有し、
前記フィルタ基体部の前記第１主面側から見て、前記補強部は、第１方向に延びる複数の第１補強部材と、前記第１方向と交差する第２方向に延びる複数の第２補強部材と、を有し、
前記フィルタ基体部の前記第１主面側から見て、前記１つ又は複数の湾曲部は、前記第１方向及び前記第２方向と交差する第３方向において前記第１主面側又は前記第２主面側に反っており、
前記１つ又は複数の湾曲部の反り量は、前記フィルタの外径の４×１０$^{-4}$倍以上０．

１倍以下である、
フィルタ。
【請求項２】
前記フィルタ基体部の周囲を囲い、且つ前記フィルタ基体部の外周形状に沿った枠部を更に備える、
請求項１に記載のフィルタ。
【請求項３】
前記フィルタ基体部は、前記フィルタ基体部の中央に、前記第１主面と前記第２主面とが平坦に形成された平坦部を有し、
前記複数の湾曲部は、断面視して、前記平坦部を間に挟んで形成されている、
請求項１又は２に記載のフィルタ。
【請求項４】
前記第１主面において、前記１つ又は複数の湾曲部の占める領域の割合は、１％以上１００％以下である、
請求項１～３のいずれか一項に記載のフィルタ。
【請求項５】
前記フィルタは、金属及び金属酸化物のうち少なくともいずれかを主成分とする、
請求項１～４のいずれか一項に記載のフィルタ。
【請求項６】
前記フィルタ基体部が筒形状及び袋形状を有することを除く、
請求項１～５のいずれか一項に記載のフィルタ。
【請求項７】
前記フィルタ基体部は、円形状、楕円形状又は多角形状を有する、
請求項１～５のいずれか一項に記載のフィルタ。
【請求項８】
前記フィルタ基体部の前記第１主面側から見て、前記１つ又は複数の湾曲部は、前記フィルタの外周の一部に形成されている、
請求項１又は２のいずれか一項に記載のフィルタ。
【請求項９】
前記フィルタ基体部は、前記第１主面と前記第２主面とが平坦に形成された平坦部を有し、
前記フィルタ基体部の前記第１主面側から見て、前記複数の湾曲部は、前記平坦部を間に挟んで対向して形成されている、
請求項８に記載のフィルタ。